

# 相模原市(仮称)美術館(橋本)の整備に向けた サウンディング型市場調査

## 事前説明会資料

## 次第

- . 調査概要等について 文化振興課長 鈴木一広 (40分)
  
- . (仮称)美術館(橋本)の機能について アートラボはしもと所長 興津明喜 (10分)  
(現在のアートラボはしもとの活動から)
  
- . 質疑応答 (20分)
  
- ~ 休憩 ~ (5分)
  
- . アートラボはしもと施設内覧 (20分)

## . 調査概要等について

※本資料には、具体的な検討を進めるための想定内容が含まれています。今後、本調査での諸提案に柔軟に対応していくほか、財政状況その他により変更となる場合があります。

# 1. (仮称)美術館(橋本)とは

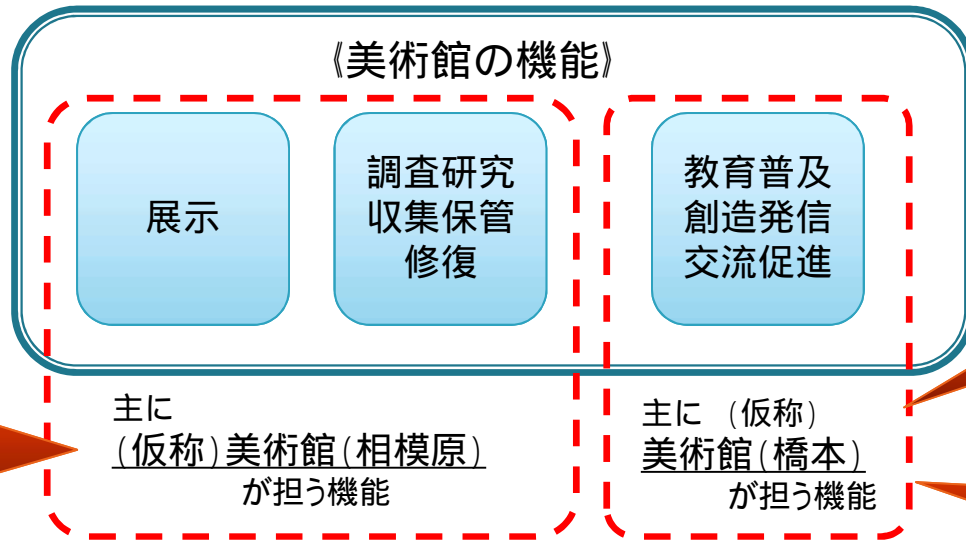
相模原市美術館基本構想(H28.5策定)

「(仮称)美術館(相模原)」 文化芸術の総合拠点

「(仮称)美術館(橋本)」 文化創造・発信や教育普及等を行う

それぞれ整備し一体的な運用

2館あわせて  
相模原市立美術館



米軍基地返還地に  
新たなまちづくりの  
中核施設のひとつ  
として整備

「アートラボはしもと」の機能を  
拡充し再整備

具体的な機能分担は  
平成30年度中に検討予定

## 分館構想の背景

- ・アートラボはしもとで培った地域住民や地元商店街とのネットワークを活かした施設配置
- ・美術系大学が近隣に複数立地し、美大生が多く住み、行きかい、活動する橋本地区の立地特性
- ・(仮称)美術館(橋本)の建設予定地は、旧日本金属工業株式会社※1から美術館用地として寄附を受けたもの

※1 日新製鋼(株)が権利義務を継承

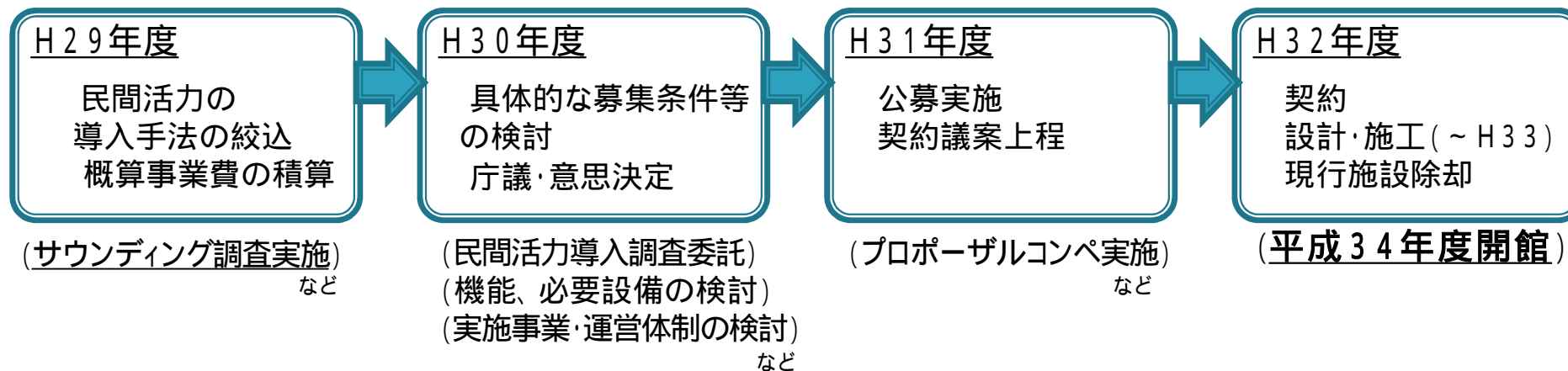
## (仮称)美術館(橋本)の整備について

- ・アートラボはしもとの機能を継承し、現在地に再整備 ⇒ 必要床面積1,200平米程度を想定
- ・展示機能の付加など拡充する内容は30年度中に検討予定 ⇒ 必要面積が追加となる可能性あり
- ・部屋割り・内装等施設内の詳細についても30年度中に検討予定
- ・本市のPPP/PFI手法導入優先的検討方針(H29.2策定)に基づき民間活力の導入を前提に検討

## 施設整備のスケジュール(想定)

・(仮称)美術館(橋本)を(仮称)美術館(相模原)※2に先行して整備(平成34年度開館を想定)

※2 (仮称)美術館(相模原)は平成39年度以降のまち開きとあわせての開館を想定



## 物件概要

- ・所在地 相模原市緑区大山町1番43号
- ・用途地域 商業地域(建ぺい率80%、容積率400%)
- ・地区計画 橋本大山町地区  
建ぺい率80%、容積率300%、道路後退2.0m、壁面後退3.0m  
住宅不可など用途制限あり。絶対高制限なし。
- ・防火指定 防火地域
- ・敷地面積 事業用地3,660.38㎡及び  
隣接の公園用地1,301.02㎡との一体整備※3
- ・前面道路 幅員15.0m及び幅員16.0mの2面接道(いずれも市道。角地)
- ・その他 現行施設の除却要す。民間駐車場部分は更地にて引渡し

※3 一体整備のイメージ

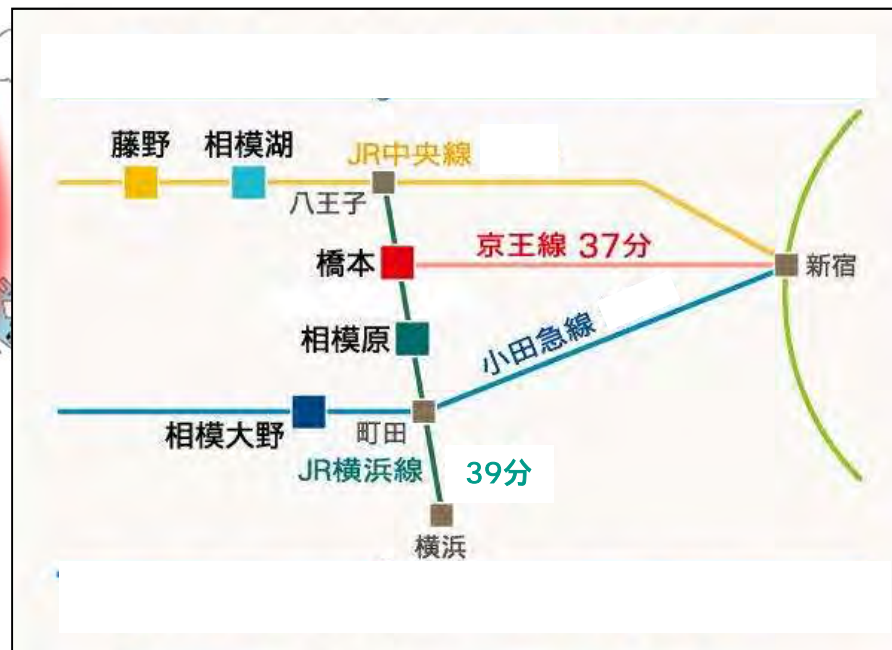


※公園としての機能が十分維持又は向上すると認められる場合は公園用地の形状を変更することも可(ただし公園面積は維持のこと)



## 立地条件等1

相模原市(橋本地区)は神奈川県北部、首都圏の南西部に位置しており、東京都心から概ね40K.m圏内にある人口約72万人の政令指定都市



圏央道や鉄道網で首都圏各地と結ばれた  
首都圏南西部の交通の結節点

都心に直結する恵まれた交通環境

立地条件等2

圏央道(神奈川県区間)の開通と相模原ICの開設

リニア中央新幹線の駅が橋本駅付近に建設予定

(平成39年度開通予定)





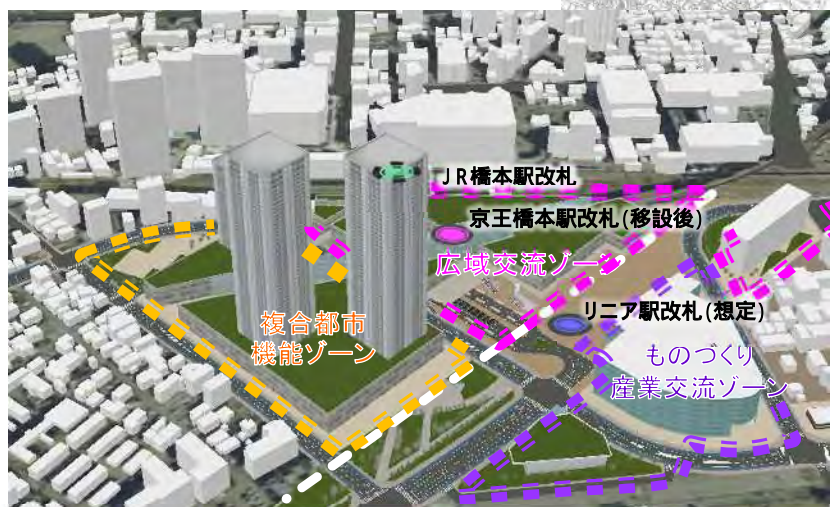
### 立地条件等3

#### 《(仮称)美術館(橋本)》

- ・JR橋本駅から徒歩12分
- ・リニア駅予定地から連担する大型商業店舗に隣接



#### 新たな橋本駅南口地区のイメージ



この図は、平成39年のリニア中央新幹線の開業時点を示すものではなく、駅南口地区の将来のまちづくりのイメージを示したものです。

また、駅改札口を含む施設配置や高さなどは検討中であり、今後変更の可能性があります。(相模原市広域交流拠点整備計画より抜粋)

#### 参考 《(仮称)美術館(相模原)》

<相模総合補給廠(返還地)と小田急延伸予定地>



- ・JR相模原駅隣接の米軍基地返還地に整備予定
- ・同駅へは小田急多摩線の延伸についての検討も進む(交通政策審議会答申(H28.4.20)に位置付け)



## 2. 調査について

### サウンディング型市場調査について

- ・市が予定している事業の検討にあたって、民間事業者等から広く意見・提案を求め、市場性の有無や民間のアイデア等を把握し、募集要項作成の参考とするため実施するものです。
- ・日時を指定して個別で実施します。(お申込み後に調整)
- ・対話にかかる経費等については提案者のご負担とさせていただきます。
- ・対話により、今後の契約等について何らお約束するものではありません。
- ・対話でのご発言は、その時点での情報として認識し、その後の履行義務等が発生するものではありません。

### 調査の目的

- ・(仮称)美術館(橋本)の整備において、民間活力の導入により、整備予定地の有効かつ高度な土地利用を図ることにより、地域の活性化を図りつつ財政負担の軽減を図る方法を調査、検討することを目的として実施

### 対話内容

- ・主に整備主体・手法(PFI手法などの場合は運営方法も含む)
- ・概算事業費(総事業費と市負担分※4) ※4市負担分 美術館部分、公園部分それぞれの概算事業費
- ・併設施設の考え方(複合施設の場合)

#### 《対話のポイント》

建築可能面積(延床)約11,000㎡のうち、美術館部分(1,200㎡程度)以外の部分をどのように活用すると、どの程度の市負担額でどの程度のものができるのか。

### 対話の前提条件

- ・美術館部分は暫定で1,200㎡として検討をお願いします。
- ・市負担額は原則として5億円以内※5(公園整備費、美術館内装費は含まず)となるような提案をお願いします(詳細な事業費は本調査結果を参考に30年度以降検討します。)

※5 定期借地等による土地収益やPFIによる将来的な運営経費の節減分との相殺を加味することも可  
その他前提条件については実施要領(別紙1)をご参照ください。

## 対話日程等

- ・対話参加の申込み 8月28日(月)～31日(木)
- ・対話の実施 9月7日(木)～12日(火)
- ・結果の公表 10月末予定

提案者の名称及び知的財産に係る内容は公表しません。(内容は事前に提案者と調整)

## その他

留意事項、参加除外条件等ございますので調査実施要領をよくご確認の上お申込みください。

### 《問い合わせ先》

連絡先: 相模原市役所市民局文化振興課(文化芸術班)

所在地: 相模原市中央区中央2丁目11番15号

電話 : 042 - 769 - 8202(直通)

FAX : 042 - 754 - 7990

Mail : [bunkashinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp](mailto:bunkashinkou@city.sagamihara.kanagawa.jp)